

共に学ぶ



ぴかぴか泥団子

親子学級『わくわくワーク』
 荻谷小学校では、毎年6月に親子学級を開催しています。この行事は、親子が同じ活動をする中でふれあいを深めると同時に、子どもたちの創造的な特性を伸ばすことを目的としています。PTA教養委員会と学校が協力し、「この行事をとっても楽しみにしていたよ」と言っていただけのようなものにしたと願い、『わくわくワーク』と名づけています。

学校へ行こう

荻谷小

校長 谷川 章義
 全校生徒数 488人
 男子:256人 女子:232人
 問合せ ☎62-0117

それぞれの講座には、PTAのかたと職員が補助に入り、活動のお手伝いをしました。そして講師の先生のご指導のもと、どの講座でも講師の先生の説明やアドバイスを真剣に聞き、親子で分担したり協力したりしながら活動を進めることができました。

限られた時間の中で、十分完成とまではいかなかった講座もありましたが、家に帰ってから完成させたり、できた作品や活動の様子を家族でふりかえるとともに、早くも来年のわくわくワークを楽しみにした会話もはずんだようです。



絵手紙

毎年講座内容や進め方について検討を重ね、今年度は22の講座を開くことができました。

各講座の講師には、地域のかたや保護者等をお招きし、親子や兄弟で相談のうえ、参加講座を決めています。

普段の生活の中でいっしょにできたかと思いがちなやれないのが現状で・・・今回娘と花を生けることができよかったです。楽しい時間でした。
 (フラワーアレンジ参加保護者)



消しゴムはんこ

コンピュータでカードを作りました。かざりをつけたり、写真をのせたりしました。一枚は父の日のプレゼントにして、もう一枚は福井のおじいちゃんに送ります。喜んでくれるといいな。
 (二年生の日記)

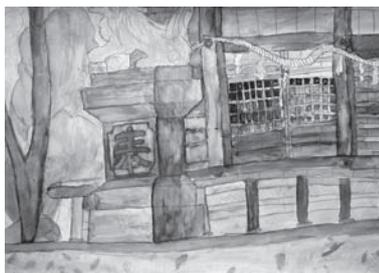
わたしはちぎり絵をやりました。色紙に葉やくぎを付けて、ひまわりを作りました。手でちぎらないとふわふわした感じが出ません。見本のようにうまくできず、家に帰って完成させました。作品を岡崎のおじいちゃんにプレゼントしました。
 (二年生の日記)



えさをたべているうしじろう
【水彩画】



こじま ひろと
 1年 小嶋 大斗 くん



大きなこま犬
【水彩画】



なかね あきひろ
 5年 中根 彰宏 くん



先生から 迫力ある牛がかけてましたね。体の色も黒だけじゃなく、よく見て何色も重ねて塗ることができています。

先生から 色の濃淡を活かして、狒犬が置いてある台や神社の柱の立体感がよく表現できています。

幸田町役場総務防災課

も大変なんだなあと思いま

材センターで防犯灯について学

びました。設置場所を決めるの

に、苦労していると聞き驚きま

した。防犯灯の設置一つとつて

ました。

2日目の午前中はシルバー人

シヨんで警察OBのかたに仕事

の内容を教えていただきました

た。印象に残っているのは、青

ランプのパトカーに乗せていた

だき、町内をパトロールしたこ

とです。このようなかたがたの

おかげで僕たちが守られている

のだなあと実感することができ

りました。

1日目は、地域安全ステー

タ。午後からは岡崎警察署に行

き、非行の現状について話を聞

きました。今、非行の低年齢化

が問題になっていると聞き、身

近な話題でドキツとしました。

3日目は、まず消防署に行き

ました。防災倉庫にどんな備蓄

品があるか教えていただきました

た。いざという時に非常食など

があることをこの目で確かめる

ことができ、安心しました。そ

れから役場に帰り、交通安全に

ついて学びました。昨年、幸田

町は交通死亡事故ゼロだったそ

うです。これはとてもすごいこ

とだと思いました。信号機につ

いては、住民の要望をもとに考

えるのですが、交通渋滞を招い

てしまったり、かえって危険に

なってしまうたりしないかと十

分に検討が重ねられているの

で、設置するのがとても難しい

ことだと知りました。

この3日間で地域の安全を守

るために、さまざまな公務員の

かたの苦労や努力をしてくだ

さっていることを学びました。

また、公務員のかた以外にも、

多くの人たちが僕たちの暮らし

を支えてくださっていることが

わかり大変有意義でした。自分

も将来、みんなの役に立てるよ

うな仕事をしたいと強く思いま

した。



た。午後からは岡崎警察署に行

き、非行の現状について話を聞

きました。今、非行の低年齢化

が問題になっていると聞き、身

近な話題でドキツとしました。

3日目は、まず消防署に行き

ました。防災倉庫にどんな備蓄

品があるか教えていただきました

た。いざという時に非常食など

があることをこの目で確かめる

ことができ、安心しました。そ

れから役場に帰り、交通安全に

ついて学びました。昨年、幸田

町は交通死亡事故ゼロだったそ

うです。これはとてもすごいこ

とだと思いました。信号機につ

いては、住民の要望をもとに考

えるのですが、交通渋滞を招い

てしまったり、かえって危険に

なってしまうたりしないかと十

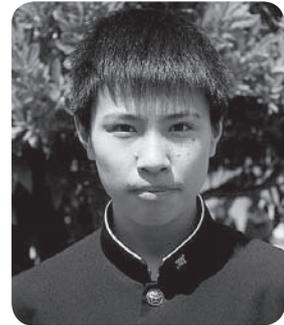
分に検討が重ねられているの

中 学 生

職場体験 レポート



一つの仕事にたくさんの方の関わり



北部中 2年
いしかわ こうき
石川 光貴 くん

市民会館・図書館・市民プール ハッピーネス情報

ハッピーネス・ヒル・幸田
ホームページ

<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

リサイクル市の本を集めています

図書館では本のリサイクル市に出品する本を集めています。ご家庭で読まれなくなった本を無料で図書館に譲っていただける方は11月7日(金)までに図書館の1階カウンターまでお持ちください。ただし、次のものは受入できません。

- ①問題集やCD、ビデオ、DVD等の視聴覚資料。
- ②新聞や雑誌などの逐次刊行物。
- ③古書や傷みの激しいものなど、リサイクルに耐えられないと思われるもの。

なお、今回集まった本の一部は幸田町社会福祉協議会主催の古本バザーに提供させていただきます。ご了承ください。

9・10月の
休館日
(9/16~10/15)

市民会館(☎63-1111)	9/16(火)、9/22(月)、9/29(月)、10/6(月)、10/14(火)
図書館(☎63-0001)	9/16(火)、9/22(月)、9/29(月)、10/6(月)、10/14(火)
市民プール(☎56-8111)	9/16(火)、9/22(月)、9/29(月)、10/6(月)、10/14(火)



この本読みました

『お化けパソコンレストラン』

怪談レストラン編集委員会／編
童心社



豊坂小6年
こしやま
越山 るい さん

私がこの本で一番好きな話はボンボコ着メロです。車が止まって困っている男の人を、タヌキが人間に化けて助けます。いつもおせんべいをくれたお礼だろうと思いました。私だったらそんな勇気は出せないだろうな。

